

人体機能学 I		講義	講師 木下 美聡
科目カテゴリー	柔道整復師コースの専門基礎科目, 教職科目	科目ナンバリング	12311103 12531205

1. 授業のねらい・概要

人体機能学 I では、人体の正常な機能を理解することを目的とする。本講義は、生理学の基礎にはじまり、神経の生理、運動の生理、感覚の生理、内分泌、生殖、そして栄養と代謝について解説する。神経の生理では、神経の構造と基本的機能、末梢神経と中枢神経の機能について学び、運動の生理では、運動の調節はどのように行われるか、脊髄による調節、脳幹による調節さらに高次運動機能についても触れていく。感覚の生理では、体性感覚、内臓感覚、痛覚、味覚、嗅覚、聴覚などの人間における感じる力を理解する。内分泌では、ホルモンの特徴、各内分泌腺の働きを学ぶ。終盤には、生殖・栄養と代謝を学び、講義を終了する。

2. 授業の進め方

パワーポイント、板書、ならびに配布資料を用いた講義形式となる。適宜、ビデオ映像なども使用する。

3. 授業計画

1. 生理学の基礎①（細胞の構造、物質代謝の仕組み）	9. 感覚の生理①（体性感覚、内臓感覚、痛覚）
2. 生理学の基礎②（体液の組成と働き、物質の移動）	10. 感覚の生理②（味覚、嗅覚、聴覚）
3. 筋の生理	11. 感覚の生理③（平衡感覚、視覚）
4. 神経の生理①（神経の構造と基本的機能）	12. 内分泌①（ホルモンの特徴）
5. 神経の生理②（末梢神経系）	13. 内分泌②（各内分泌腺の働き）
6. 神経の生理③（中枢神経系）	14. 生殖
7. 運動の生理①（運動の調節、脊髄による調節）	15. 栄養と代謝
8. 運動の調節②（脳幹による調節、高次運動機能）	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

①授業計画に従って予備知識習得を1時間程度行ってください。（教科書を読み、学習キーワードをチャート式にまとめると良い）

②各單元ごとに実施する確認テストのための学習（各單元ごとに学習した内容の復習）を30分～1時間程度行ってください。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

①確認テストを実施し、その後の解説講義で、前回までの授業キーワードを再度説明します、そのことにより知識の定着をはかります。

②定期的に提出頂くレポート（3～4回分の授業終了後）は国家試験の過去問を解いて頂きます。その解説を行うことで国家試験の内容を理解して頂きます。

6. 授業における学修の到達目標

人体の基本的な機能について、科学的且つ論理的に説明できる力を身につける。

7. 成績評価の方法・基準

レポート（25%）、確認テスト（25%）、期末試験（50%）を基準として総合的に評価する。

8. テキスト・参考文献

生理学 改訂第4版、(公社)全国柔道整復学校協会監修 彼末一之編集、南江堂

9. 受講上の留意事項

1) 本講義は、対面で行いますが、補助教材は学生のメールアドレス、あるいは、**google classroom** に一斉送信することがあります。その際は、それぞれプリントアウトして利用してください。

2) 提出物は、指定された様式にて提出してください。(提出物には必ず、所属、学籍番号、氏名等の連絡先の記入をお願いします。)

3) 教員へのコンタクト方法：教員への直接の質問は授業後、又はオフィスアワーで受け付けます。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。